

ふるさと財団「地域再生マネージャー」情報

1. 基本情報			
ふりがな	さいとうとしゆき		
氏名	斉藤俊幸		
所属	イング総合計画株式会社		
役職	代表取締役		
活動エリア	全国		
連絡先	住所	〒	
	電話番号		
	メールアドレス	t-saito@zofrex.co.jp	
キャッチコピー	限界集落の経営学		
自己PR	初代地域再生マネージャー、11年間地域に住み込み活動した姿が地域おこし協力隊のモデルのひとつとなる。買い物難民の存在を問題提起した。国表彰を受けた団体は9団体にのぼる。現場で活動することを身上とする。		
関連ホームページ		名称	アドレス
		イング総合計画株式会社	https://zofrex.co.jp/
		地域活性学会JK	https://chiki-kassei-ik.com/
		耕作放棄地をキウイ畑に	https://kiwi.nara.jp/
	田原農援元気プロジェクト	https://tawara.nara.jp/	
2. 略歴・受賞歴			
略歴・受賞歴	東京都世田谷区出身 ◆1986年 イング総合計画株式会社設立 代表取締役就任 ◆2004年 地域再生マネージャー一期生として熊本県荒尾市に着任、買い物難民の存在を問題提起(地域づくり総務大臣表彰受賞) ◆2007年 内閣官房大臣室で地域活性化伝道師認定(初代) ◆2010年 総務省総務大臣室で地域力創造アドバイザー認定(初代) ◆2021年 地域活性化センターシニアフェローに就任 ◆2022年 高知工科大学大学院、博士号(学術)を取得 ◆2024年 「限界集落の経営学」(学芸出版社)を出版		
3. 取組分野			
観光	()		
移住・定住・関係人口	()		
● 農林水産業	(果樹への転換、農家と消費者との連携による耕作放棄地解消)		
● 起業支援	(酒造、酢醸造等)		
まちなか再生	()		
● 集落再生	(限界集落のむらつなぎ)		
環境	()		
その他	()		
4. ふるさと財団での実績			
外部専門家(活用助成)	◆2014年度 大阪府能勢町 「能勢町付加価値創造事業」 ◆2012年度～13年度 愛媛県今治市 「しまなみ海道人材育成・活性化支援事業」 ◆2009年度～10年度 高知県本山町 「源流の森と棚田を活かした林業兼共創ビジネス事業」 ◆2007年度～08年度 熊本県宇城市 「農商工連携型食産業クラスター形成による雇用創出プロジェクト」 ◆2004年度～06年度 熊本県荒尾市 「中小企業及び観光と農漁業の共生対流活性化事業」		



5. 取組内容・実績

取組内容・実績	<p>【取組事例①】</p> <p>(1)事業名 : 奈良市元気なら農業活性化プロジェクト支援業務 (2)対象地 : 奈良県 奈良市 (3)事業目的: ①耕作放棄地の削減、②農家所得の向上、③消費者と農家との連携 (4)事業内容: ①耕作放棄地のキウイフルーツ畑への転換、②援農型中間支援農事組合法人の組成(農家と消費者15人参加)、③農家と消費者を結ぶスマホネットの形成 https://kiwi.narajp/ (5)事業による成果: ①キウイフルーツ畑(9反)、農事組合法人1団体設立、スマホ会員(230人)https://tawara.narajp/</p>
	<p>【取組事例②】</p> <p>(1)事業名 : 合同会社ねっか起業支援 (2)対象地 : 福島県 只見町 (3)事業目的: 米の付加価値販売 (4)事業内容: 米焼酎の製造 (5)事業による成果: 日本農業賞受賞</p>
	<p>※上記以外の取組内容・実績</p> <p>1980年 コスタリカ国工業省にて工業振興計画従事(米州開発銀行 IDB)、 1982年 みはらしファーム羽広いちご生産組合起業化支援(長野県伊那市/第30回日本農業大賞受賞) 2002～2009年 JICA専門家としてインドネシア、キルギス、ボルネオ等で中小企業クラスター振興計画に参加(キルギス共和国インクワリ地域一村一品運動は第12回JICA理事長賞受賞) 2010年 企業組合宇佐もん工房起業化支援(高知県土佐市/平成24年農林水産省食品産業局長賞受賞) 2010年 本山町のブランド米「土佐天空の郷」の米焼酎、どぶろく起業化支援 (高知県本山町/農林水産省・内閣官房 平成26年第1回ディスカバー農山漁村(むら)の宝に選定)</p>